

2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		災害防止対策事業					
事業の概要		<p>地震や風水害、火災などの災害から住民の生命と財産を守るため、防災体制や設備の充実・強化を図り、災害に強いまちを目指すものである。また、新型インフルエンザ大流行に備え対策資機材を整備し、効果的な感染拡大防止・抑制を図るものである。</p> <p>< 自主防災組織用ウインドブレーカー整備事業 > 自主防災組織用ウインドブレーカー 50着</p> <p>< 地域防災力強化事業 > 災害用カナテコパール 1,100本、自主防災組織用ヘルメット 250個、自主防災組織用ウインドブレーカー 250着</p> <p>< 災害対策資機材整備事業 > ・新型インフルエンザ対策資機材整備 消毒液5L 7個、手指消毒液1L 18個、抗ウイルスマスク 2,500枚</p> <p>・その他災害対策資機材整備 災害備蓄マット 120枚、スチールチェーンソー 6台、災害備蓄用アルファ米 900食</p>					
		事業期間	平成21年度				
		総事業費	5,571	本年度事業費	5,571	交付金交付額	2,785
事業評価	事業の必要性	<p>災害は突発的に発生し、甚大な被害をもたらす。被害を最小限に食い止めるため、防災体制や被害拡大抑制対策の強化は不可欠である。本事業はこれらの災害から町民の生命・財産を守り、安心・安全なまちとするものである。</p> <p>本年度は新型インフルエンザ対策にも緊急の対策を施す必要性が生じた。</p>					
	事業の有効性	<p>有事に備え、土砂災害警戒区域の住民の警戒避難体制の強化や、与謝野町全体の自主防災組織の充実を図ることで、住民の生命と財産を守り災害に強いまちを目指すものである。</p> <p>また自然災害だけでなく、新型インフルエンザ対策の資機材を整備することで拡大の防止に繋がる。</p>					
	事業の効率性	<p>災害は突発的に発生し、甚大な被害をもたらすため、防災体制の強化を図ることで、災害から町民の生命・財産を守り、安心・安全なまちとするものである。</p> <p>新型インフルエンザ大流行に備え対策資機材を早期に整備し、効果的な感染拡大防止・抑制に繋がった。</p>					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		<p>各自治会で組織された自主防災組織の格差を解消し、町全体の防災体制を強化することにより、火災時の初期消火や災害時の避難誘導等、有事の際に効果を発揮することが期待できる。</p>					
		3 リーディング・モデル成果					
<p>合併以降、新たに自主防災組織が組織され、防災意識の機運が高まってきている中、与謝野町全体の自主防災組織の充実を図ることで、住民の生命と財産を守り災害に強いまちを目指すものである。</p>							
4 広域的波及成果							
<p>地域の防災体制の充実により、地域でのより迅速な対応が可能となるとともに、地域住民の防火・防災意識の向上が図られ、安心・安全のまちづくりに資するものである。</p>							
5 行財政改革に資する成果							
<p>新型インフルエンザは、ひとたび発生すると瞬間に感染が拡大することが想定されるため、早期に対策資機材を整備することにより、効果的な感染拡大防止・抑制を図ることができる。</p>							
6 その他の成果							
<p>新型インフルエンザによる大流行(パンデミック)が引き起こされると、大きな健康被害とこれに伴う社会的影響が懸念されるため、流行に備えた準備を進めることにより、危機管理体制の強化を図る。</p>							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。